

目 次

序	
まえがき	
序 章	放射性廃棄物処分と地質科学――課題と展望
	I 日本列島のテクトニクス
第1章	日本列島の地質と地層処分 5
1. 1	はじめに 5
1.2	日本の地質の枠組
1. 3	岩種・岩質 8
	1.3.1 岩種——8
	1.3.2 岩質——11
1. 4	地殼変動12
1.5	活断層14
1. 6	火山活動17
1.7	おわりに19
第2章	活断層の浅~深部地下構造
2. 1	はじめに20
2. 2	開始された活断層の地下構造研究21
	2.2.1 サンアンドレアス断層系——21
	2.2.2 中央構造線——25
2. 3	活断層研究の新しい段階へ34
	2.3.1 地下活構造マップの試み――34
	2.3.2 浅層高分解能反射法地震探査による3次元
	サイスミック・トレンチング――35
	2.3.3 求められる新しい研究スタイル――36

II 地下水流動と地化学特性

第3章	表層における地下水流動39
3. 1	はじめに39
3. 2	地下水の循環と循環場に関する基本的事項40
	3.2.1 表層部での地中水の存在――40
	3.2.2 降下浸透過程——44
	3.2.3 地下水の流向流速——49
	3.2.4 表層地下水と深層地下水の連絡——51
3. 3	地下水流動に関する計測と評価53
	3.3.1 室内トレーサー試験――53
	3.3.2 野外トレーサー試験56
3. 4	調査事例61
	3.4.1 調査地域の概況――61
	3.4.2 硝酸性窒素,炭酸物質にもとづく地下水流動機構
	の推定——62
	3.4.3 同位体分析にもとづく地下水流動機構の推定——65
第4章	深層を含む広域地下水流動69
4. 1	はじめに69
4.2	立坑掘削に伴う地下水流動の影響69
	4.2.1 場の理解について――71
	4.2.2 水理地質構造のモデル化73
	4.2.3 地下水流動の予測と解析——75
	4.2.4 長期観測との比較によるモデルの検証とまとめ――77
4. 3	深部地下水の調査78
	4.3.1 表層水理の調査――81
	4.3.2 深層水理の調査――87
	4.3.3 水理地質構造のモデル化――94
	4.3.4 地下水流動の解析と検証――99
	4.3.5 まとめ101

第5章	地層処分に関する岩盤割れ目系と浸透流解析104
5. 1	はじめに104
5. 2	割れ目の形成,再動の未来予測の重要性106
5. 3	地質現象のリアリティの再現と浸透流解析モデル108
5. 4	Don-Chan モデル110
5. 5	地質構造とチャンネル115
5. 6	今後,必要とされる地質技術120
第6章	地下水の地化学特性123
6. 1	はじめに123
6. 2	水質の形成と変化123
6. 3	地下水の同位体地球化学128
	6.3.1 地下水の δD および δ¹8O──129
	6.3.2 降水,河川水,地下水の研究例——130
	6.3.3 溶存化学成分の同位体比——135
6. 4	東濃ウラン鉱山地下水の地化学特性139
第7章	地下水・熱水移行シナリオとナチュラルアナログ研究147
7. 1	はじめに147
7. 2	地下水移行シナリオ148
	7.2.1 従来の研究——148
	7.2.2 今回の研究——149
7. 3	変動シナリオ(熱水の影響)151
7. 4	ナチュラルアナログ研究154
	7.4.1 熱水移行シナリオに対する研究——155
	7.4.2 地下水移行シナリオに対する研究——157
7. 5	まとめ160

III 岩石と水の相互作用

第8章	岩盤割れ目のセルフシーリング165		
8. 1	はじめに165		
8. 2	シリカの溶解度,沈澱速度,および安定性に関する従来の		
	研究167		
8.3	シリカの沈澱実験169		
	8.3.1 実験装置——169		
	8.3.2 試料および実験条件――170		
	8.3.3 採水および水の化学分析・岩石の走査型電子		
	顕微鏡観察——172		
	8.3.4 実験結果——173		
8. 4	シリカの沈澱挙動と pH および流速との関係175		
8. 5	割れ目内流れにおけるシリカの沈殿挙動177		
8. 6	処分場周辺条件における岩盤割れ目のシーリング179		
8. 7	おわりに		
第9章	岩石中の物質移動と岩石・水反応機構186		
9. 1	はじめに186		
9. 2	岩石中の物質移動の定量的表現187		
9. 3	岩石・堆積物中の物質の移動速度と移動経路190		
	9.3.1 多孔質媒体中での拡散現象の定式化――190		
	9.3.2 海底堆積物中の拡散と間隙率,粒度,屈曲度——193		
	9.3.3 岩石間隙水中の拡散と間隙率,間隙孔径分布——195		
	9.3.4 岩石間隙の連続性――198		
	9.3.5 岩石中の物質移動経路の屈曲度――200		
9. 4	岩石/水相互作用の地球化学反応経路と速度204		
	9.4.1 岩石/水相互作用における鉄とアクチノイドの		
	挙動——205		
	9.4.2 天然有機物と放射性元素の相互作用——211		
	9.4.3 地球化学的反応速度論——217		
9. 5	岩石中での放射性元素の挙動の予言218		

第 10 章	熱水系における岩石-水相互作用の数値シミュレーション …226
10. 1	はじめに226
10.2	地熱地帯に見られる熱水の特徴227
	10.2.1 地化学温度計の視点から――227
	10.2.2 熱水一相の化学平衡計算の基本――228
	10.2.3 分離した蒸気の補正232
	10.2.4 鉱物の飽和度および活動度-活動度図―――232
10.3	水と岩石の相互作用236
	10.3.1 熱水-鉱物間の化学平衡(多相平衡)の基本――236
	10.3.2 反応経路計算の原理——237
10.4	数値実験のためのモデル化と実験239
10.5	計算結果241
10.6	考 察246
10.7	結びおよび今後の課題248
第 11 章	地質時代における大規模天水循環252
11. 1	はじめに252
11. 2	Skaergaard 貫入岩に伴う熱水循環254
11. 3	Lake City カルデラにおける熱水循環257
11. 4	浜田コールドロンの熱水循環263
11.5	濃飛流紋岩類における熱水変質267
11.6	おわりに273
第 12 章	地下深部における岩石の変質276
12. 1	はじめに276
12. 2	変質作用の種類と成因277
	12.2.1 埋没続成作用——277
	12.2.2 熱変成作用——281
	12.2.3 熱水変質作用——282
	12.2.4 その他の変質作用286
12. 3	日本列島の続成変質域287

xii	目	次	
		12. 3. 1	先新第三系の続成変質域——287
		12. 3. 2	新第三系の続成変質域——288
1	2. 4	日本列島	の熱変成域291
		12. 4. 1	先新第三系の熱変成域——291
		12. 4. 2	新第三系の熱変成域——292
1	2. 5	日本列島	の熱水変質域292
		12. 5. 1	先新第三系の熱水変質域——292
		12. 5. 2	新第三系の熱水変質域——294
		12. 5. 3	活地熱地帯の熱水変質域——297
1	2. 6	日本列島	のカルデラ型ゼオライト変質域301
		12. 6. 1	先新第三系のカルデラ型ゼオライト変質域——301
		12. 6. 2	新第三系のカルデラ型ゼオライト変質域――301
1	2. 7	日本列島	の白亜系・第三系の変質区301
		12. 7. 1	地表と地下の変質作用——301
		12. 7. 2	変質区——302
1	2.8	おわりに	304
			IV 地下処分の現状
第 13	章	欧米諸	国における研究の動向と地質環境309
1	3. 1	はじめに	309
1	3. 2	放射性廃	棄物処理に関する内外諸国の動き310
		13. 2. 1	日本——310
		13. 2. 2	アメリカ合衆国314
		13. 2. 3	カナダ――316
		13. 2. 4	スイス――316
		13. 2. 5	ドイツ――317
		13. 2. 6	ベルギー――318
			スウェーデン――318
			フランス――319
		13. 2. 9	イギリス――320
			国際的な動き――320
1	3. 3	地層処分	地域の地質学的環境321

	13. 4	13.3.1 先カンブリア時代の花崗岩質基盤岩類——32213.3.2 変動帯の花崗岩質基盤(スイスアルプス)——32713.3.3 古第三紀の粘土層(ベルギー)——33013.3.4 岩塩(メキシコ湾岸の岩塩ドーム)——332おわりに336
第1	.4 章	動力炉・核燃料開発事業団における地層処分研究341
	14. 1	はじめに341
	14.2	高レベル放射性廃棄物の性質と研究開発の基本的な考え方 …342
	14. 3	地層処分研究開発の特徴と地層科学研究345
	14. 4	地層処分の研究体制と進め方348
	14.5	地層処分研究開発の現状349
		14.5.1 わが国におけるシナリオ解析——349
		14.5.2 ニアフィールド環境に関する研究——352
		14.5.3 ファーフィールド環境に関する研究——356
	14.6	地層科学研究の現状358
		14.6.1 日本列島の地質単元とその特徴に関する研究——359
		14.6.2 地層科学研究の課題――360
		14.6.3 地質環境の長期安定性に関する調査研究——369
		14.6.4 地層科学研究にかかわる国際共同研究——377
	14.7	今後の研究課題379
索	引 …	383